

2025年12月19日

一般財団法人テクニカルコミュニケーション協会  
会員各位

一般財団法人テクニカルコミュニケーション協会  
代表理事 山崎 敏正

### 標準制作工程検討ワーキンググループ 委員登録のお願い

日頃、当協会の活動に様々なご支援とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

本WGは、2011年にトピック指向を対象として活動を開始しました。2019年以降は適用対象をトピック指向に限らない方針に転換しました。2020年からはIEC/IEEE 82079-1:2019の要求を取り込み、プロジェクト管理技術体系の人材育成教材として集大成することを目標として活動しました。その成果の一部はシンポジウム2020～2025にて公開しています。

近年は、次世代育成に寄与すべく業界として共有し得る教材の作成に取り組んでおり、2024年から本WGで企画作成した基礎編教材がHCD検定TCエンハンス試験の学習教材の素材として採用されています。

この度は下記要領にて標準制作工程検討WG委員を募集いたします。新たに制定されたJIS X 0153:2024「システム及びソフトウェア技術—利用者用情報の設計及び作成」および引用規格群から国際規格要求の理解を深め、利用者用情報をつくり、とどけ、つかって頂くために必要となる技術を、関連部門とコミュニケーションの円滑化に欠かせない工程概念に基づくプロジェクト管理の視点で修得する場として活用ください。

ご多忙中、恐縮ではございますが、主旨をご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。

敬具

#### 記

##### ■登録いただく委員

標準制作工程検討ワーキンググループ

##### ■委員の任期

2026年1月～2026年12月

##### ■委員の役割

法令および国際規格要求に基づいて発信する「利用者用情報」全般を対象に、その企画・設計・執筆およびその成果物の検証に必要な知識と技術を、CMSの利用も想定した普遍的な標準制作工程として体系化し、利用者用情報全般を対象とし得るプロジェクト管理技術体系として次世代育成用学習教材に仕立てる。また、その成果は公開討論、技術研修会サイトを通じて公開し、TC人材の育成を促進する。

##### ■委員会の開催頻度

定例会議は毎月開催で年12回程度です。WGに閉じた討論とする場、シンポジウムにおける公開討論とする場があります。WG活動は原則としてオンラインで行います。

##### ■概略日程

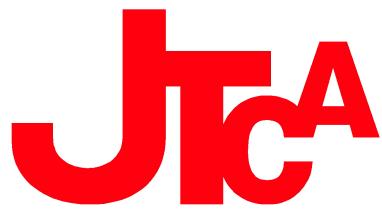
- 1～2月第1回、第2回非公開討論 つかって頂くための評価軸、プロモーションなどの新しい工程要素の検討
- 3～4月第3回、第4回非公開討論 評価工程群の基礎教材
- 5～6月第5回、第6回非公開討論 特別セッション準備、研究発表2本準備
- 7～8月第7回非公開討論、第1回公開討論(CDシンポジウム2026特別セッション)
- 9～10月第8回非公開討論 ワークショップ準備、2026第2回公開討論(TCシンポジウムワークショップ実施)
- 11～12月第9回非公開討論、第10回非公開討論 シンポジウム2026総括イベント第3回公開討論

##### ■申し込み締切日

別紙のWG委員登録用紙に必要事項を記入し、2026年1月9日(金)までにFAX(03-3368-5087)またはメール添付(tc-info@list.jtca.org)にてTC協会事務局までご連絡ください。

以上

一般財団法人テクニカルコミュニケーション協会



202 年 月 日

TC 協会事務局 行(FAX:03-3368-5087)  
またはメール(tc-info@list.jtca.org)にてご連絡ください。

## 標準制作工程検討 WG 委員登録用紙

標準制作工程検討 WG 委員として、次のメンバーを登録いたします。

会員番号	
登録者氏名	
会社名	
部署名	
住所	〒
電話番号	
FAX番号	
E-Mail	